

家なき子 (1978)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 24分

初公開日 1978/03/18

公開情報 東宝

【解説】

エクトール・アンリ・マローの同題の原作を題材に、巨匠演出家・出崎統が総監督を務めた、東京ムービー新社（現・トムスエンターテインメント）の名作TVアニメの劇場版。

南フランスの農村で母親の温かい愛情を受けて暮らしていた少年レミ。彼は、突如帰宅したやさぐれた養父バルブランによって老いた旅芸人ビタリスにその身を売られ、見習い芸人となる。養母との別離を深く哀しむレミ。だがレミは旅の中で、実は高潔な魂と高い教養の持ち主だったビタリスに対し、次第に敬愛の念を深めていく。やがて避寒地で有名な土地ポーに来たビタリス一座は、街頭興業で相応の成功を達成。そしてそこでレミは、土地の愛らしい少女グレースと知り合うのだが……。TVアニメシリーズの第9話「はじめての友だち、グレース」のブローアップ版。最後の「東宝チャンピオンまつり」である1978年の「春休み 東宝チャンピオンまつり」の中で公開された。

【クレジット】

演出 出崎統

製作 武井英彦
山崎啓之

企画 吉川斌

原作 エクトール・マロー Hector Malot 「家なき子」

脚本 山崎晴哉

作画監督 杉野昭夫

美術 小林七郎

声の出演 菅谷政子
近藤洋介